



可茂鼎事務所 振興防災課

〒505-8508

美濃加茂市古井町下古井 2610-1 TEL:0574-25-3111 内線 208

家庭教育推進専門職 安田



<通信「いいかも」👉>

いいかも

令和8年度 可茂地区トレジャーワード
育もう豊かな感性Ⅲ ～泣いて、笑って、ともに歩もう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

楽しい!デジタル版 「話そう!語ろう!わが家の約束」運動

岐阜県では、親子や家庭内の豊かなコミュニケーション（ほめる・励ます・アドバイスする・一緒に取り組む等）を生み出すことを目的とし、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を推進しています。7月上旬に、県内すべての幼保こ園、小・中学校・特別支援学校（幼稚部・小学校部）にチラシ（デジタル版）が配信されます。どうぞご活用ください。

(＊指印のところは、ワンタッチでリンク先につながり情報を得ることができます。)

チラシ(デジタル版)
のイメージは、このような
感じです。紙媒体での送
付はありません。

「わが家の約束」 をつくって、 家族のコミュニケーション を豊かにしよう!

2026夏

家族みんなでつくる「わが家の約束」——
この夏休みにとこもも、おとなも、家族みんなで
一緒に楽しみながら、振り返って、気持ちを伝え合って…
そんな日々のやりとりが、家族の豊かな
コミュニケーションにつながるから

●「実践カード」を使って、
家族みんなの気持ちを伝え合おう!



1. アプリをダウンロード
2. 家族のメンバーを追加
3. 約束の日や場所を設定

実践カードのダウンロードはこちら
紙製版のホームページから
ダウンロードできます。



●家族みんなで、
まずは楽しくできる
約束から考えてみよう!!

- 通に1回は
家族で
ボードゲーム
- 家で外でお
元気に
「おはよう!」
- 今日頑張った
ことの報告会
をする
- 夜寝る前に
ハグをする
- 家族みんな
でエクササイズ
- 家族そろって
朝ごはん
- スマホは夜9時
みんなて電源
OFF

「こんなふうにやり取りしました」事例集
「ありがとう」語り「わが家の約束」実践の
事例集を配っています!

ちょっとしたコツを組み合わせよう

- 親子帳ごとくや取り組んだあとに、感じたことを、家族で伝え合いましょう
- 誰も子も同じ目標で取り組むと、お互いの気持ちも分かります
- 守れたときには、家族みんなでお喜び合いましょう
- 守れなかったときも、どうしたら守れるかを家族で話し合ってみましょう

①めあての共有

②実践の見える化

このチラシはデジタル配布（PDF形式）のため、印刷の欄付から「メール」でダウンロードしていただくことができます。

実践カードは様々にもあります

家族がつくった約束の取組を記録できるものです。
決まったものではありませんので、関や学校、家庭教育学等のも
オリジナル集帳カードも活用してください。

これまでに数回で実際に活用された
実証カード等は、各部署等のページ
からダウンロードできます。

紙媒体は、「読そう！」「動ろう！」が本の役割。運動学習を通していきます。

この機会に親子で学びましょう!

岐阜県の家庭教育特設サイト^(※)みんなで家庭教育^(※)から、
家庭教育情報や動画コンテンツなど、ほぼ1タップで見ることができます。

みんなで家庭教育

誰もが気軽に調べよう!
^(※) みんなで家庭教育の特長は、誰でも簡単に検索・閲覧ができることです。

楽しみながら学ぶことが出来るよ。
^(※) みんなで家庭教育には、子ども向けのアニメーション動画があります。

自分たちで作成しよう!
^(※) みんなで家庭教育では、自分の体験を書き込んで共有することができます。

ほかの人とつながり合おう!
^(※) みんなで家庭教育には、同じ悩みを持つ人たちの声を知ることができます。

家庭教育支援事例を知ろう!

平成26年12月、子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる岐阜県の実現をめざして旅行されました。

行政、祖父母、地域住民、学校、事業者など、
みんなで家庭教育を変えていきましょう。

毎月第3日曜日と「8」のつく日を
「みんなで子育ての日」とします。

③言葉で伝え合うこともできません

チラシは、部分的に変更がありま
しませんが、

チラシは、部分的に変更があるかもしれません。

「話そう!語ろう!わが家の約束」運動に取り組もう!

長期休業日を控え、園・学校では、休み中の生活・学習についての準備が進んでいること
 と思います。例年、この時期に、この運動のチラシが配付されていましたが、今年度より、デー
 タ(デジタル版)で皆さんのお手元に届くことになりました。内容が一瞬され、活動の参考に
 していただける情報も多く掲載されています。そのままプリントアウトしていただければ、すぐ
 に活用することができます。(もちろん取り組み表は、このデジタル版のものでなく、園・学校独自
 のものでも構いません。)

今年の夏も、家庭で、親子ふれあいの時間が十分もてるよう、皆さんの園・学校でも、在宅で全家庭の参加が見込まれるこの運動に取り組んでみませんか。



今月は、合同家庭教育学級（保育園）・こども園の実践を2つ、中学校を1校、訪問・取材させていただきました。

白川町立保育園・4園合同家庭教育学級 『幼児期の親子の関わりと遊び』 講演会型 ～家族とのふれあい～

日時:令和8年6月3日(水)
10:00~11:00
場所:白川町民会館 大研修室
参加者:保護者 約40名
園長先生3名・町関係者5名



1 開会のことば

4園代表園長より

「メディアコントロールをするにあたり、親子の時間が
素敵なものになりますように。帰宅後の家庭での過
ごし方のヒントを学びましょう。」



2 講師紹介

3 講 話

*子どもの健康に関する現状

「活動量の減少」 学校や園での活動スタイルに大きな
違いはない」 ⇨ **降園後や休日の活動量の減少**

*身体活動量が減少すると、どのような問題がある？

幼少期から「こころとからだの不調」「体力低下」「肥満児増加」「体力の二極化問題」等

*どうしたら現代の課題を克服できるの？

今の子ども達に必要なことは…。 ⇨ **幼児期の徹底的な体力向上。**

*なぜ…？

「体力・運動能力が向上する」「丈夫で健康な体になる」

運動能力の高い幼児は低い幼児と比べると

◇友達と積極的に関わり自分から意見を発する。

◇自由遊び時にリーダー的な存在となり、仲間を引っ張る言葉を発している。

運動は体力向上以外にも

「意欲的に取り組むところが育まれる」「協調性、コミュニケーション能力が
高い子どもになる」「認知能力が発達する」

*今の子ども達は疲れていない!! 心と身体の不調を整えさせるために、

「睡眠は非常に重要!」眠るためのスローガン(光・暗闇・外遊び)

日中には、是非、「力を出し切る!」「疲れる!」「積極的に外遊びをする(日光を浴びる)」こと
を体験をさせよう。(ご講話の概要)



幼児は、
様々な遊びを
中心に、毎日、
合計60分以上
楽しく体を動かす
ことが大切!



講 師

がんばらせるのでは
なく、少しずつでよいの
で、家庭の中に取り入
れてみましょう。



この講演会は、白川町立の4つの保育園(白川・白川北・黒川・佐見)による合同家庭教育学級です。園児の数(保護者数)が減少していること、皆が集まった方が、活動の幅が広がる(予算面でも・人の面でも)こと、何より皆が共通の思いで子育てに向き合えるということから、ここ2年継続して開催しておられます。今後、保育士さんの研修会や園児への直接的な指導もあるとのこと。学びが繋がります。(取材より)

おぐら ゆうさく
小椋 優作 氏

中部学院大学短期大学部
幼児教育学科 准教授

御嵩町立向陽中学校家庭教育学級 『開級式』『給食試食会及び栄養講話』 講演会型+体験活動参加型 ～命の大切さ～

日 時:令和8年6月4日(木)
12:00~13:00
場 所:向陽中学校 会議室
参加者:保護者 10名
校長・教頭先生 町関係者1名



家庭教育学級・次第

- 1 受付
- 2 開級式 校長先生あいさつ
PTA 会長さんあいさつ
- 3 給食配膳
- 4 試食会 及び 栄養講話
～ランチ・ミーティング形式～
- 5 片付け
- 6 終わりの会・アンケート記入



本日が、今年度最初の家庭教育学級ということで、『開級式』が行われました。校長先生から、家庭教育学級の意義や参加協力をお願い、そして「おいしい御嵩の給食を味わっていただきたい」と、PTA 会長さんからは、「自身の子供が中学校に進学した時の不安を払拭できたのが PTA 活動や家庭教育学級だった、様々な活動が家庭での親子の会話につながる、このような機会を利用し、親子の絆を深めてほしい。」と、ご挨拶がありました。



まずは協力して配膳



いただきます



食事をしながらお話を聴きます

ランチ・ミーティング形式の試食会&栄養講話はこれまであまり見られない方法です。体験してみると、このような方法も時間を効率的に活用でき、よいと感じました。管理栄養士さんによる講話は、生徒達の給食の実態や取り巻く環境・センターの仕事等についてでした。町の様子を保護者の方に知っていただくよい機会になったと思います。(取材より)

＜御嵩町の給食について＞
*給食センターの仕事について
安全な給食づくりのために
手洗い・検収・下処理・温度管理 等
*献立について
手作りにこだわり、出来るだけ加工品に頼らない。
*食材について
『主食』:麦ごはん・パン・麺 できるだけ岐阜県産の食材を使う。
『おかず』:和食、行事食、旬の食材、地産地消。
『牛乳』:カルシウムは必要な栄養素。毎日つきます。 等々



- *「おいしくいただきました。」次の機会には、子ども達に人気のあるメニューも食べてみたい。
- *洗ったり計ったり、時間内に大量の給食をつくるのは大変なことだなと思いました。ありがたいです。
- *今日の献立の「卵の花」は、うちの子どもは苦手ですが、「栄養があるんだよ」と家で話してあげたい。
- *家庭では、野菜が多くとれていないなど。極力簡単に、何か作って食卓に出したいと思います。今日は、頑張れそうです。
- *こういう機会があるから改めて栄養のことを考えることができます。帰ったら、子ども達にも話して聞かせてあげたい。
- *お腹いっぱいになりました。子ども達に人気のグミが食べられてよかった。来年も期待しています。
- *朝早くからおいしい給食を作ってください、ありがとうございます。栄養士さんのお話が、とても分かり易かった。(アンケートより)

講 師



御嵩町役場 福祉こども課
管理栄養士さん

美濃加茂市立山之上こども園家庭教育学級 『親子でクッキング』

体験活動参加型+子育てサロン型 ～命の大切さ・家族の大切さ～

日時：令和8年6月17日(水)
13:00～15:00

場所：こども園・遊戯室

参加者：親子14組

＊年長児保護者対象家庭教育学級



家庭教育学級・次第
13:00-14:00 親子で cooking
14:00-14:30 焼き時間
※30 分程度クラス懇談会
14:30-15:00 親子で試食

山之上こども園では、親子で何かを作る機会をもちたいという願いから、このピザ作りの講座を計画されました。園長先生の「親子で楽しんで、美味しいピザを作りましょう。」の掛け声で活動が始まり、子ども達が中心になって野菜をカットしたり、生地を伸ばしたりしました。保護者は、その姿を見守り、声をかけたり、包丁に手を添えたりと、一緒に時間を楽しみました。(学級の様子)



始めの会



野菜をカット



発酵して膨らんだ生地

・今日は、参観日と兼ねているので、来やすかったです。
・見ていると口出ししたくなっちゃう。がまん!
・家でもたまに手伝ってくれます。



生地伸ばし



ソースをぬったり、野菜をトッピングしたり。



完成!

・上手にできたね。もっと生地を伸ばしてごらん。

わいわい会議(親同士の交流会)



ピザが焼き上がるまでの時間に、保護者はわいわい会議、園児は、オーブンの前で焼けるところを眺めました。
年長児の親御さん同士ということで、お付き合いも長く、皆さん気さくに話をしておられました。

まずは、アイスブレイクでスタート!

(口を利かず、黙って、誕生日ごとに丸くなる。) ← 素早く正確

その後、4人一組で、サロンです。← どのグループもすぐ交流

＊自宅の近くに入園できる保育園がなくて、隣町のこの園に通うことになりました。自然が多くて、子ども達も伸び伸びしていいなと思っています。

＊小学校への入学準備はいつ頃から? 靴はどうしますか?

＊引越して来ました。子どもも転園しました。以前の園は、とても制限が多かったのですが、ここの園は、とても自由。遊ぶ時の子ども同士のルールや約束事があって、そのルールを当たり前のように皆が守っていて、本当にすごいと思いました。



講師



おぎ ひでこ
萩 英子 さん

長年にわたり、県内各地区の特別支援学校で教員として勤務しておられました。退職後は、地域で、お菓子作りの指導を意欲的に行っておられます。

「お菓子作りが大好き、お菓子作りの楽しさを皆さんに伝えたい!」



・とっても美味しいね。
・上手に焼けたよ。
・家でもやってみようかな。



お忙しい中、快く受け入れてくださった2園・1校の皆様、ありがとうございました。